

コロナ危機をめぐる主な動き—2023年

第8波

6月	5月	4月	3月	2月	1月
<p>・新型コロナウイルス対策を助言する厚生労働省の専門家組織「アドバイザリーボード」が開かれ、「5類移行後も感染者数が増加しており、夏の間は一定の感染拡大が生じる可能性がある」との見解をまとめた。</p> <p>・岸田文雄首相は26日、全国で緩やかに感染が広がり始めた新型コロナウイルスへの対応について、首相官邸で専門家との意見交換会を開く。既に感染「第9波」が始まっているとの見方が出ている。</p>	<p>・海水浴などの自然体験を経験した昨年の小学6年生の割合は32・6%で、2013年調査時と比べ24・8%減少、新型コロナウイルスの感染拡大が要因。</p> <p>・昨年10月から今年2月上旬の第8波でクラスターが発生した高齢者施設で、感染者の87%が療養期間中（原則10日間）に入院できず。</p>	<p>府県ごとに死者数を集計、公表していた従来の方法は原則終了。</p> <p>・5月8日以降、コロナの死者数を人口動態統計を用いて把握する方針を了承—都道府県ごとに死者数を集計、公表していった従来の方法は原則終了。</p>	<p>・2022年の救急車による救急出動件数の速報値、1963年の集計開始以来最多、初めて700万件を超える。</p> <p>・人口動態統計（速報）では、2022年の国内の死亡数、前年比の死亡増加数ともに戦後最多。</p> <p>との政府方針が示される。</p>	<p>・マスク着用について、3月13日以降は屋内外を問わず、「個人の判断」に委ねるとの政府方針が示される。</p> <p>・昨年、11月の生活保護申請、前年同月と比べ1・6%増、増加は7カ月連続。</p>	<p>・「救急搬送困難事案」が4週連続で最多、調査開始以来初めて8000件を突破。</p> <p>・昨年末、東京都昭島市の国道で救急車が横転する事故、運転手が約17時間にわたってほぼ休みなく活動。</p>